

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	訪問入浴サービス事業				事業番号	011-159	
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害福祉サービス		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう		ターゲット	10.2
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
2	関連計画			第5次堺市障害者計画、第7期堺市障害福祉計画				
3	事業開始年度			平成 16 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠			障害者総合支援法第77条、堺市訪問入浴サービス事業実施要綱				

事業の概要

5	事業の実施主体		本庁、各区					
6	事業の対象		訪問入浴サービスによらなければ入浴することができない身体障害者				対象数	単位
							—	人
7	事業の目的		身体障害者の身体の清潔の保持、心身機能の維持を図り、身体障害者の在宅生活を支援する。					
8	事業内容		訪問入浴登録事業者が浴槽を利用者宅へ運び入浴サービスを行う。利用料は原則1割負担。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容							
9	主な支出先							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	年間利用者延人数	人	目標値	—	—	—	—
			実績値	563	529		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。						
目標値の設定根拠・算出方法	延べ利用者数（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）						
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	利用回数	回	目標値	—	—	—	
			実績値	3,888	3,517		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。						
目標値の設定根拠・算出方法	延べ利用回数（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）						

令和7年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	訪問入浴サービス事業	事業番号	011-159
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	59,919	52,410	57,362	47,620	51,181
	国支出金	0	0	0		0
	府支出金	0	0	0		0
	市債	0	0	0		0
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	136	101	96	96	0
	一般財源	59,783	52,309	57,266	47,524	51,181
14	人件費（b）	2,460	2,430	2,430	2,430	2,520
15	年間経費（c）=（a）+（b）	62,379	54,840	59,792	50,050	53,701

事業費の内訳

（単位：千円）

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		訪問入浴サービス事業委託料	R6	決算	47,620	47,524		R6	決算		
			R7	予算	0	0		R7	予算		
		訪問入浴サービス事業	R6	決算	0	0		R6	決算		
			R7	予算	51,181	51,181		R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 利用回数	回	3,888	3,517
	② 上記①にかかる年間経費	千円	54,840	50,050
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	14,105	14,231
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	本事業は、このサービスによらなければ入浴することができない身体障害者に対して入浴サービスを提供するものであり、身体障害者の身体の清潔の保持等のため必要不可欠なものである。費用については、介護保険法の訪問入浴に関する報酬単価と同水準であり、妥当なものであると考える。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、このサービスによらなければ入浴することができない身体障害者に対して、身体の清潔の保持等を図るため入浴サービスを提供するものであり、障害者の暮らしの場の確保、障害者及びその家族に対する支援の推進に寄与している。
----	---